

【三種町】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No.	事業名称	事業概要	事業費 (円)	うち交付金 (円)	実施期間		事業実績・効果	担当課
					開始	完了		
R2-1	新型コロナウイルス緊急対策マスク購入事業	布製マスクの購入	3,299,230	2,860,459	R2.4.20	R2.4.30	330円×1万枚を購入。保育園、小・中学校、福祉施設、医療関係、妊婦、障がい者などへ配布し、感染拡大防止に効果があった。	健康推進課
R2-2	新型コロナウイルス検査機器購入費負担金	医師会病院及び秋田病院への新型コロナ検査機器導入費用を負担する。	798,000	691,872	R2.6.11	R3.3.31	能代山本地域の中核的な医療機関として、町民の健康維持、疾病治療に寄与した。	健康推進課
R2-3	三種町子育て世帯応援金支給事業	0歳から高校1年生の児童がいる世帯に対し、児童1人につき1万円を支給。児童扶養手当受給世帯のときは1世帯あたり1万円を追加支給	14,629,250	12,683,678	R2.6.12	R3.2.8	支給児童数1,380人、児童扶養手当受給世帯数144世帯。子育て世帯の経済的負担を軽減できた。	福祉課
R2-4	高校生支援給付金事業	高校生を持つ保護者に対し、高校生1人2万円を給付	3,780,000	3,277,290	R2.6.15	R2.10.19	高校生185世帯189人に給付。高校生を持つ保護者の経済的負担を軽減できた。	教育委員会
R2-5	学生支援給付金事業	学生を持つ保護者に対し、学生1人10万円を給付	26,400,000	22,889,013	R2.6.15	R2.10.19	学生243世帯264人に給付。学生を持つ保護者の経済的負担を軽減できた。	教育委員会
R2-6	じゅんさい日本一生産数量助成事業	感染拡大の影響によりじゅんさい生産者の出荷減少が懸念されることから、じゅんさいを出荷している生産者及びじゅんさいを収穫する摘み手に対し、出荷数量に対して生産者30円/kg、摘み手30円/kgを助成。	8,791,209	7,622,049	R2.9.18	R2.12.23	生産者156件、摘み手266件 生産者及び摘み手に対する支援によりじゅんさいの生産振興が図られた。	農林課
R2-7	三種町中小企業等事業継続支援金	感染拡大により事業への影響を受ける町内中小企業者に対して、経営の安定及び事業の継続を支援する。令和2年3月から同5月の間におけるいずれかの月の事業収入が前年同月に比べて20%以上減少した事業者に20万円を支給。飲食・宿泊業は、10万円上乗せ。	57,100,000	49,506,161	R2.6.15	R2.9.17	延べ支給件数267件 経営の安定及び事業の継続支援に繋がった。	商工観光交流課
R2-8	三種町プレミアム付商品券(みたね経営応援商品券)発行事業	感染拡大の影響により、売上が減少している飲食店や生活関連サービスをはじめとする町内事業者の支援及び町内での消費を促すことによる経済回復を図るため20%プレミアム付商品券を発行する(発行は三種町商工会。町からプレミアム分及び事務費を補助)	34,000,000	29,478,274	R2.7.1	R3.3.19	プレミアム分補助額49,873,500円(No.8、10の合算) 町内事業者への購買力の増大と地域の消費喚起に繋がった。	商工観光交流課

【三種町】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No.	事業名称	事業概要	事業費 (円)	うち交付金 (円)	実施期間		事業実績・効果	担当課
					開始	完了		
R2-9	三種町中小企業等事業継続支援金	No.7において、基準年月日を令和2年及び同6月から8月として実施。	49,900,000	43,263,702	R2.9.18	R2.12.17	延べ支給件数231件 経営の安定及び事業の継続支援に繋がった。	商工観光 交流課
R2-10	三種町プレミアム付商品券(みたね経営応援商品券)発行事業	No.8における発行増分	21,773,940	18,878,182	R2.7.1	R3.3.19	No.8参照	商工観光 交流課
R2-11	中小企業等家賃支援金	感染拡大の影響により、事業収入が減少している町内中小企業者に対して、経営の安定・事業の継続を支援するため、地代・家賃の負担を軽減することを目的とした支援金を給付する。給付額は1事業者あたり申請日の直前1ヶ月以内に払った賃料(月額)に1/3を乗じて得た額の6倍とし、25万円を上限とする。	4,442,000	3,851,250	R2.9.18	R3.1.18	交付件数 50件 経営の安定及び事業の継続支援に繋がった。	商工観光 交流課
R2-12	宿泊費助成金	新型コロナウイルス感染症の影響により予約キャンセル等で大きな打撃を受けている町内宿泊施設への宿泊増加を図るため、宿泊者に対し1泊4,000円(素泊まり2,000円)を助成する。	25,312,000	21,945,708	R2.6.12	R3.3.31	助成延人数:17,220人 旅行需要の回復が図られた。	商工観光 交流課
R2-13	地域飲食店応援事業	売上が減少している飲食店を支援するため、町内飲食店の利用を促進し消費を拡大するために、町内飲食店で利用できる飲食券(対象者1人につき2千円分)を配布する。(発行は町。引換券を対象者に郵送し飲食券と交換。町から三種町商工会に換金費を補助。)	31,969,837	27,718,107	R2.9.18	R3.3.31	補助金29,421,526円、換金率93.6% 飲食券の配布により、飲食店の事業継続と地域経済の回復に繋がった。	商工観光 交流課
R2-14	みたねポイントカード会消費喚起事業	新型コロナウイルス感染症の影響により売上が減少している町内事業者の支援及び自粛により落ち込んだ町内での消費喚起を図るため、みたねポイントカード会が実施する消費喚起イベントでプレミアムポイントを付与する事業費補助。	4,000,000	3,468,032	R2.9.23	R3.3.29	補助金40,000,000円 町内事業者への購買力の増大と地域の消費喚起に繋がった。	商工観光 交流課

【三種町】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No.	事業名称	事業概要	事業費 (円)	うち交付金 (円)	実施期間		事業実績・効果	担当課
					開始	完了		
R2-15	新生児特別定額給付金支給事業	新型コロナウイルス感染症の影響等を踏まえ、国の定額給付金対象者とならない令和2年4月28日以降令和3年3月31日までに生まれた子どもを養育する父母に対して、給付金を支給する。	4,400,000	3,814,835	R2.9.18	R3.3.31	事業対象給付人数44人 子育て世帯の経済的負担を軽減できた。	福祉課
R2-16	災害対策物資購入事業	災害発生時に開設する町指定緊急避難所において新型コロナウイルス感染防止対策として、備蓄品等を購入する。	12,255,540	10,625,652	R2.10.8	R3.3.16	避難所用マット・エアベッド300台、避難所用屋内テント150張、避難所用寝袋450枚、避難所用パーテーション90台・受付用18台、非接触型温度計15台、マスク2,700枚、消毒液60個 新型コロナ対策を講じた避難所開設が確保された。	町民生活課
R2-17	新型コロナウイルス感染症予防用品購入事業	感染症予防対策として、小中学校の児童生徒、教職員、窓口対応職員の感染リスク軽減のためフェイスシールド等を購入する。また、公共施設の検温機能及び感染強化防止のため、非接触体温計、サーマルカメラ、空気清浄機を購入する。	6,320,280	5,479,734	R2.10.5	R3.2.22	空気清浄機5台、サーマルカメラ13台、感染症予防対策用消耗品(非接触体温計、フェイスシールド、消毒薬等) 新型コロナの感染予防が図られた。	健康推進課
R2-18	事業者用新型コロナウイルス感染症防止対策補助金	町内の個人・法人事業者が感染防止対策を講じるため実施した合計3万円以上の衛生用品や物品の購入費に対し、1事業者へ10万円を限度に助成する。	11,550,000	10,013,943	R2.9.18	R3.2.17	交付件数132件 新型コロナの感染予防が図られた。	健康推進課
R2-19	任意インフルエンザ予防接種補助事業	新型コロナウイルスと季節性インフルエンザの流行が重なり地域医療が行き詰まる事を防ぐため、19歳～64歳の町民に対し、予防接種費用を助成する。	4,425,400	3,836,857	R2.9.23	R3.2.28	助成者数3,161人 インフルエンザの予防及び重症化の防止により同時流行の予防が図られた。	健康推進課
R2-20	庁舎等Wi-Fi環境整備事業	コロナ過の状況において、庁舎Wi-Fi環境の整備により職員がWeb会議等3密対策で業務を行える体制を整えるほか、公民館等公共施設を住民がリモートワークやオンライン授業等に利用できるようWi-Fi環境を整備する。	27,947,700	24,230,882	R2.11.27	R3.3.26	Wi-Fi整備施設数5施設 庁舎や公民館等の研修室・講堂等で誰でも利用できるWi-Fi環境の整備・強化を図り、利用者の利便性の向上が図られた。職員が利用するLGWAN接続系についても、無線LAN環境にすることで有事の際に密集を避けた職場環境を構築することができた。	企画政策課
R2-21	Web会議用タブレット購入事業	「新しい生活様式」の対応として、職員、議会議員間の3密対策及び行政事務のデジタル化として、Web会議用タブレット端末を導入する。また、議会活動においてリモート対応可能とするため、議会用モバイルWi-Fiルーターを導入する。	9,871,400	8,558,583	R2.10.19	R3.3.15	タブレット一式 40台、モバイル通信機器(Wi-fiルーター) 16台 Web会議が進み、密集等による新型コロナ感染拡大のリスクを避けることができた。	企画政策課

【三種町】新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金活用事業一覧

No.	事業名称	事業概要	事業費 (円)	うち交付金 (円)	実施期間		事業実績・効果	担当課
					開始	完了		
R2-22	電子入札システム導入事業	心札者との接触機会削減及び効率的な事務による時間の削減を図るため、秋田県で実施している公共事業執行管理電子入札システムの共同利用を行うための電子入札システムを導入する	2,388,898	2,071,194	R2.12.1	R3.3.31	負担金2,388,898円 電子入札の体制が整備された。	建設課
R2-23	小中学校GIGAスクール端末整備事業	児童生徒に切れ目ない学習環境を提供するため、児童生徒へ1人1台のタブレット端末を整備する。あわせて活用環境を整備する。	112,015,563	97,118,397	R2.10.15	R3.3.23	児童生徒用タブレット840台、教職員用ノートパソコン59台、充電カート、ソフトウェア、LAN回線工事 コロナ過で対応可能なITC教育の推進が図られた。	教育委員会
R2-24	経営安定資金危機対策枠利子補給基金事業	「秋田県経営安定資金危機対策枠」の融資を受けた町内中小企業者に対して、町が一定期間利子補給を行うための基金を造成する。	68,478,146	68,478,146	R3.3.12	R3.3.31	認定事業者数78、基金積立額68,478,146円 融資制度利用者の今後の償還に対する負担軽減を図ることができた。	商工観光交流課
R2-25	子ども・子育て支援交付金(国庫補助事業地方負担分)	放課後児童クラブ新型コロナウイルス感染症対策臨時休業時特別開所に係る人材確保	44,000	44,000	R2.4.21	R2.5.1	国庫補助事業の補助裏分の充当事業	福祉課
R2-26	学校臨時休業対策費補助金(国庫補助事業地方負担分)	学校給食関係事業者への支援。一斉臨時休校によりキャンセルとなった食材加工分を支援する	21,222	21,000	R2.8.6	R2.11.9	国庫補助事業の補助裏分の充当事業	教育委員会
合計			545,913,615	482,427,000				